



市議会議員 あべみさ (立川・生活者ネットワーク)

議員1期目(4年間)で 実現できたことを報告します



市議会議員
あべみさ



◀玉川上水駅下
アンダーパスの
自転車道と歩行者道の分離
電動自転車も走りやすくなり、
歩行者も安心して通れます。



▲子どもの遊び・居場所としての
プレーパーク支援
子どもの笑顔があふれるまちに取り組みました。

■有機フッ素化合物 PFOA, PFOS, PFHxS の市所有井戸 9 箇所と民間井戸 19 箇所の毎年調査を実現、2026 年度からは、市所有井戸 4 箇所で、年 4 回の調査を拡充します。

■横田基地内の立ち入り調査が実現できました。

■「包括的性教育」ということばが、立川市学校教育指針に明記された
■保護司の面談場所拡充



◀小・中学校給食の無償化の実現

▶七中(一番町)の体育館に
太陽光パネルの設置



▲市内の公園の「かまどベンチ」の
点検・利用・表示が実現。
市の管理するかまどベンチ全 6 か所を市民の皆さんと検証し、議会質問しました。写真左:見影橋公園のかまどベンチ
写真右:西砂みずたま公園



■2025 年環境基本計画の中に、
【香害】のコラムの記述が掲載される。

■白衣の「香害」に対する注意喚起
献立表に「～白衣について～香りに敏感なお子様もいらっしゃるので、洗濯の際は、洗剤や小学校柔軟剤にご配慮いただけますようお願いいたします。」と掲載される。

▶「生ごみ分別・資源化事業
グループ制モデル事業」
により戸建て住宅へ
広げられた。



写真:生ごみを入れる専用バケツで回収し、堆肥化します。

▶ストマ用装具の給付基準額増。
オストメイトの暮らしの維持・向上が進みました。



*オストメイトとは、病気や事故などのために腹部へストマ(人口肛門・人口膀胱)を増設した人のこと。写真:ストマ用装具。自分で排泄のコントロールができないオストメイトが装着する、排泄物をためるために必要な道具(袋)のこと。